

国土交通経済（平成20年10・11月分）の概況

【公共工事受注（11月）】

～総じて低調に推移している。

←公共機関からの受注工事額（1件500万円以上の工事）は、平成19年7-9月期 前年同期比 8.5%減少、10-12月期 同 3.8%増加、平成20年1-3月期 同 8.1%増加、4-6月期 同 0.5%増加、7-9月期 同 0.1%減少の後、10月 前年同月比 29.2%増加、11月 同 13.9%減少となった。

【住宅着工（11月）】

～減少している。

←新設住宅着工戸数は、総計 84,277 戸で前年同月比 0.0%増加（5ヶ月連続）。季節調整済年率換算値の推移をみると、改正建築基準法施行の影響もあって、平成19年7-9月期 799千戸、10-12月期 961千戸、平成20年1-3月期 1,127千戸、4-6月期 1,132千戸、7-9月期 1,119千戸の後、10月 1,027千戸、11月 954千戸となった。

【民間非居住建築物着工（11月）】

～弱含んでいる。

←民間非居住用建築物着工床面積は、改正建築基準法施行の影響もあって、平成19年7-9月期 前年同期比 39.4%減少、10-12月期 同 15.7%減少、平成20年1-3月期 同 9.8%減少、4-6月期 同 28.7%減少、7-9月期 同 38.7%増加の後、10月 前年同月比 29.4%増加、11月 同 22.4%減少となった。

【貨物輸送（10月・11月）】

（1）国内輸送

～特積みトラックは減少、鉄道コンテナも減少となり、航空は増加傾向が続いている。

←トラックは、特積が10月前年同月比 3.6%減少（2ヶ月ぶり）、一般が10月同 2.6%減少（2ヶ月ぶり）となった。
←鉄道は、車扱が11月同 22.3%減少（9ヶ月連続）、コンテナが11月同 9.0%減少（2ヶ月連続）となった。
←航空（主要2社）は、11月同 5.9%増加（8ヶ月連続）となった。

（2）国際輸送

～海運は、輸出が減少、輸入も減少となり、航空は減少傾向が続いている。

←外航海運（海上貨物）（金額ベース）は、輸出が11月前年同月比 23.6%減少（2ヶ月連続）、輸入は11月同 11.5%減少（14ヶ月ぶり）となり減少となった。
←航空貨物（金額ベース）は、輸出が11月同 34.4%減少（9ヶ月連続）、輸入が11月同 23.9%減少（2ヶ月連続）となった。

【旅客輸送（10月・11月）】

（1）国内輸送

～鉄道は増加傾向が続いているが、航空（ローカル線）は減少傾向が続いている。

←鉄道は、JRが10月前年同月比 0.7%増加（33ヶ月連続）、民鉄が10月同 3.4%増加（44ヶ月連続）となった。
←航空（9社）は、幹線が11月同 2.3%減少（2ヶ月ぶり）、ローカル線は11月同 6.6%減少（14ヶ月連続）となった。

（2）国際輸送（航空邦社2社）

～減少傾向が続いている。

←11月前年同月比 16.1%減少（10ヶ月連続）となった。

【観光（11月）】

～出国日本人数は減少傾向が続いており、訪日外客数も減少傾向にある。

←出国日本人数は、11月前年同月比 14.1%減少（19ヶ月連続）、訪日外客数は、11月同 19.3%減少（4ヶ月連続）となった。

～旅行取扱額は、国内は減少、海外は減少傾向が続いている。

←主要63社の取扱額は、国内旅行が11月前年同月比 3.0%減少（2ヶ月ぶり）、海外旅行が11月同 15.2%減少（6ヶ月連続）となった。